



# キユーピーあいの星

シリーズ 障害者の就労事例 10

足りないことは、成長のチャンスだ おとくに 乙訓裕平さん

仕事探しの鉄則のように繰り返される

「得意を生かした仕事」という言葉。

しかし、乙訓裕平さんは、あえてその逆に行く。

自分の課題を指摘してくれる仕事、

克服の機会をくれる仕事を、チャンスと捉えて。

## 外周の廊下 一周三分を駆け回る

京王線仙川駅を出るとすぐに目につく、六角形のユニークな建物。東京・調布市の「仙川キユーポート」は、かつての食品工場を建て替え、研究開発部門をはじめとする、グループ一七事業所が集まる。キユーピーグループの複合オフィスとして二〇一三年一〇月にオープンした。今年六月には一階に見学施設「マヨテラス」もオープン。マヨネーズについての知識とともに、食の楽しさや大切さを伝える施設だ。

六階建ての「キユーポート」は、ワンフロアがとも広く、東京都の中にあるオフィスビルでは最大級。フロアをぐるりと回る外周の廊下は、一周するのに三分かかる。

キユーピーの特例子会社「株式会社キユーピーあい」に勤める、乙訓裕平さんの仕事は、この広大な「キユーポート」内の書類（社内メール便や郵便物など）・荷物の集配。地下一階のメール室から荷物を積んだワゴンで出発した乙訓さん、二階と四階のオフィスフロア

編集部=文  
text by Kotonone

信澤邦彦=写真  
photograph by Kunihiko Nobusawa